

日野でおしゃれな "Me" をつくる
meet mate moment...

J♥HOME

持続可能なくらし
サステナ号

- J jissen・女子
- H hino
- O oshare(オシャレ)
- M me(私)
- E experience(経験)

日野でおしゃれな "Me" をつくる
meet mate moment...



自分にイイコト < らしにイイコト 地域にイイコト

～自分が楽しいと思えるくらしづくりの方法を模索してみませんか?～

サステナブルとは、
自分の将来だけではなく次世代の
ためにも環境や社会を考えて、地球に
やさしい丁寧なくらし方をしていくことです。
今の生活から一歩踏み出すために、地域に
「新しい自分の居場所」を探す、という方法があります。
コミュニティは、共感してくれる仲間に出会い、
新たな可能性を発見し、発信することで、人・自然・
地域がつながります。一人ひとりの地域愛の向上が、
サステナブルな社会を作ります。

一緒に
「日野市ならではの豊かなくらし」
を目指していきませんか?



初代事務局長の中島さんに聞いた!

カワセミハウス誕生秘話

カワセミハウスは当初「青い鳥ハウス」だった?!

カワセミハウスの名前の由来を教えてください。

中島さん

設立当時、自治会や子供会、行政などで結成された準備
委員会で施設名を考え、「カワセミ」と「青い羽根」が有力
候補でした。そして、「青い鳥ハウス」や「青い鳥の家」が
いいのではないかと意見が挙がり、最終的に、募金活動と
名前が被らないようにカワセミハウスに決定しました。

環境情報センター × 地区センターの設立

設立で大変だったことはなんですか?

中島さん

環境情報センターと地区センターの機能を融合した前例のない施設をつくりあげたことです。行政や市民の多様な想いを
つなぎ、環境情報センター・地区センターの機能や役割を超えて何かを生み出していただける施設にしようと尽力しました。

運営の自己満足ではないつながりの創造

カワセミハウスの役割はなんだと思いますか?

中島さん

市民の安心安全はもちろん、公共が用意した居場所ではなく、
自分で選択した居心地の良い居場所づくりのサポートです。
積極的に活動に参加し、そこで得た人のつながりを大切に
保ってほしいです。

リーフレット作成にあたって、日野市の温かい人のつながりや、豊かな自然、
歴史を感じました。みなさんが日野市の素敵な取り組みや施設に行ったとき、
このリーフレットが新しく出会った人との、お話のきっかけになったら嬉しいです。

J♥HOME とは?

地域と大学をつないで、日野キャンパスライフの充実を提案する学生ライフスタイルマガジンです。「多摩の学生まちづくりコンペティション 2016」奨励賞受賞。

発行：実践女子大学生生活科学部現代生活学科
地域・生活文化研究室（須賀ゼミ）
協力：日野市企画部
問い合わせ： gensei@jissen.ac.jp



※このリーフレットの情報は2024年2月現在のものです カワセミハウスHP

活動団体紹介

私達目線で一部ご紹介！
詳しくはカワセミハウスにお問い合わせください。

黒川マイスター

カワセミハウス主催の「黒川マイスター講座」の修了生です。講座修了生は「黒川マイスター」としてカワセミハウスを拠点に黒川地域の自然をより魅力的にするための活動を行っています。

東豊田緑湧会

東豊田緑地保全地域、域内に湿地も有する多様な自然環境に恵まれたこの緑地において、様々な動植物の生育環境を維持向上するための保全活動を行っています。

ひのどんぐりクラブ

日野市内の小学校を中心に環境学習や自然をテーマにした野外活動などをサポートするボランティア団体です。2007年度に発足し、日野市立カワセミハウスと連携して活動しています。

黒川かわせみサロン

月に1度、かるたや踊りなどの催し物の他にも身体ほぐし体操、スタッフによるギターと三線の演奏を交えて会話や歌を楽しんでいます。老若男女が楽しめる地域の居場所です。

ひの炭焼きクラブ

里山雑木林管理の一環である“炭やき”を地域住民の理解を得て行い、“炭やきは地球を救う”を合言葉に、炭やきのほか鑑賞炭（お華炭）・竹炭づくりなどの文化活動をしています。

日野市民環境大学

市民環境大学では、地球の環境問題や地域の環境問題について私たちの暮らしと関連させながら学んでいます。講座修了者の有志の方は継続的に学びを深めようとOB会を結成し湧水の調査など活発に活動しています。

NPO法人 日野子育てパートナーの会

子育てをしている家庭の親子をはじめ、広く一般市民を対象に、子育てひろば、つどいと交流の場の設置運営事業や子育てに関する相談事業を行い、安心してくらすことができる社会の実現のために活動しています。

ひの・まちの生ごみを考える会

生ごみの減量のために啓発活動をしています。「生ごみ」を軸として地域コミュニティを活性化させ、「SDGs 未来都市」にふさわしいHINOをつくりたいと考えています。ダンボールコンポストの講習会を対面やオンラインで行っています。

つながり広がる カワセミハウス

～お互い様、おかげ様～

カワセミハウスってどんな場所？

一人ひとりが主役！
みんなの夢や力をつなぎ合わせる場所

黒川清流公園のすぐそばにあるカワセミハウスは、コミュニティの拠点であり、生物多様性を身近に捉えてもらいながら情報発信をすることなどが目的となっています。自然に触れ、生物や自然に関する問題を自分ゴト化しながらグローバルな視点に広げて環境を捉えられる場所です。お互い無理なく知恵や力を出し合っ、人と人の触れ合いを大切にしながらこれまでにない新たな価値観、「日野市ならではの豊かなくらし」を実現しています。



日野市の環境への取り組み



自然をみんなで楽しむなら
うちたす
ガーデン倶楽部

コミュニティガーデン(地域の庭)づくりの活動
リニューアルオープンした「ほっとプレイスうちたす」では植物で彩り、作る人も通りがかる人もみんなが楽しむことのできる庭づくりを目指しています。お庭は見て楽しむだけではなく、作る過程に携わることで植物について学び、癒され、地域の人と一緒に楽しむことができる素敵なプロジェクトです。



環境を自分ゴト化するなら
日野市気候市民会議

無作為に抽出した男女比1:1、16歳～74歳で構成された、新しい民主主義のカタチを実現した会議体です。関心のある人もない人も気候変動を知ってもらい、行政・企業・市民が三方良となる取り組みを生み出すことができます。市民の生の声を聞けるため、現実的な取り組みを考えることが可能です。

まちのキレイを考えるなら！
ごみ減量・リサイクル等推進協議会

廃棄物に関する有識者、市民委員などが出席し、日野市のごみ減量やリサイクルの活発化に向け、会議を行っています。3Rやダンボールコンポストなど、生活の中で気軽に取り組める方法を共有し、市民が楽しみながらごみ問題の解決に取り組めるよう考えることが目的です。

地球に優しい、私にかんたん
ダンボールコンポスト

日野市では、ごみ減量への取り組みとして「ダンボールコンポスト」を推奨しています。ダンボールコンポストの基材は、竹パウダーとくん炭です。私たちの住む多摩地域の竹パウダーを使用しており、里地里山の保全活動にもなります。



サステナ3要素

環境問題を考える上で何が大切だと思いますか？
一人ひとりの小さな心がけが、大きな取り組みにつながります。

仲間を増やす
発信力

仲間をつくる
コミュニケーション

心豊かなくらしを求める
生活者視点